



江府町 地域おこし協力隊 通信

新たな年を迎え、今年はどんな年になるのかワクワクしながら日々を過ごす今日この頃。厳しい冬を乗り越えながら頑張る9名の隊員のうち、今月号では4名の活動を紹介します。ぜひご覧ください。

今月号のテーマ 「新たな年、はじまりました」

新甘泉（梨）推進マネージャー（活動内容：新甘泉の栽培技術の習得、梨園の管理など）



ふくしま すくる
福島 優

日が短くなって初雪が降ったと思ったら、あっという間に寒くなりました。自分は寒くて目覚ましが鳴るより早く目が覚めるので、録り溜めた今シーズン分のモータースポーツ中継を消化中。梨園では冬支度と落ち葉の片づけを済ませて、来年に向けての作業（剪定や肥料まき等）を行っています。寒いですが、良い果実が収穫できるようじっくり取り組みたいと思います。



▲梨園の様子

奥大山ブランド推進コーディネーター（活動内容：奥大山ブランド商品の発掘、開発支援など）



やまだ あさひ
山田 朝陽

最近は奥大山ブランドの更なるフラッシュアップに取り組んでおります。自分1人ではできないことばかりなので様々な人と協力しています。それが自分自身にとってとても良い経験になっています。残り一年と短い時間しかありませんが、多くの経験を積んでいきたいと思っています。



奥大山ブランド認証商品
Okudayama Brand

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務など）



あんどう のぞみ
安藤 希

クリスマスの展示のため、資料収集をしました。資料を探していると、今まで知らなかった本にたくさん出会うことができます。今回は、戦場で実際にあったクリスマスの出来事の絵本を発見し、新たな収穫となりました。見ているだけで、楽しく、幸せな気持ちにさせてくれる魅力的な絵本や料理の本に感謝しています。



▲クリスマスの展示

ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）



あおやぎ ひろと
青柳 仁人

えんがわ江府拠点の放課後から5時バスまでの時間帯は、「動物園」のような賑わいです。一方、この時間帯以外の来塾者は、2、3人になります。静かに学習指導などを行っていますので、バス待ち以外での来塾もお待ちしております。



▲学習指導教材